

そこが知りたい尿沈渣検査
(第1版第1刷:2006年3月20日発行)
正誤表

この度は、上記書籍をご購入下さいまして誠にありがとうございました。
以下の箇所に関して誤りがございましたので、ここに訂正するとともに深くお詫び申し上げます。

ページ	段	誤	正
21		細胞診のスライド 縦18mm 横18mm	縦25mm 横60mm
42	表X-1	赤血球数 1/5～9HPF	5～9/HPF
48	右段 5行目	腎実質(糸球体, 間質, 尿細管)	腎実質(糸球体)
53	写真X-25	HE染色	MGG染色
56	写真X-44	走査電顕像	透過電顕像
59	写真X-61	走査電顕像	透過電顕像
62	写真X-80	S染色	MGG染色
65	左段9行目	①～③	①～⑤
95	写真X-166 写真X-167	空胞変性円柱型	空胞変性型
114	写真X-280	前立腺由来細胞	子宮腔部・頸部由来細胞
121	写真X-319, 320, 321, 322	図説中(左)	(右)
121	写真X-319, 320, 321, 322	図説中(右)	(左)
139	左段26～	を呈するものや、長楕円形で平行な部分をもたない不完全な円柱様物質(類円柱)は、硝子円柱とする。	を呈するものや(類円柱)、長楕円形で平行な部分をもたない不完全な円柱様物質の中には、硝子円柱とするものもある。
143	右段9行目	青藍色調	濃青紫色調
160	写真X-505, 506	図説の最後に追加	(このような場合は、尿沈渣検査法2000に準じ、赤血球円柱としてカウントする。)
160	写真X-507	図説の最後に追加	(このような場合は、尿沈渣検査法2000に準じ、上皮円柱としてカウントする。)
161	左段下から5 行目	最初から溶解せずに	最初は溶解せずに
161	右段22行目	したがって、高カルシウム濃度の尿中に	したがって、高シュウ酸、低カルシウム濃度の尿中に
162	右段炭酸カル シウム結晶 (2)	尿酸アンモニウム結晶は	炭酸カルシウム結晶は
163	左段 チロシン 結晶	チロシン	チロジン
163	左段チロシン 結晶(2)	類似する沈渣成分との鑑別方法の部分すべて差し替え	鑑別を要する成分として薬剤結晶がある。チロジン結晶は尿中ビリルビンが陽性を示す患者に認められる。30%塩酸と10%水酸化カリウムで溶解し、Weiss法による定性試験で陽性、Millon反応にて上清および沈殿物がレンガ色の陽性を呈するため鑑別可能である。
163	左段ロイシン 結晶	類似する沈渣成分との鑑別方法の部分すべて差し替え	鑑別を要する成分としてビリルビン尿で出現するシュウ酸カルシウム結晶がある。ロイシン結晶も同様に尿中ビリルビンが陽性を示す患者に認められるため鑑別が困難な場合がある。しかし、30%酢酸、30%塩酸や10%水酸化カリウムで溶解し、Weiss法による定性試験で陽性を呈するため鑑別可能である。
163	右段2.8ジヒド ロキシアデニ ン結晶	ロイシン結晶がある。アルカリ尿でみられ、塩酸、酢酸、水酸化カリウムで溶解するため	ロイシン結晶があり、加温、酢酸、塩酸、水酸化カリウムの全てで溶解するため
180	写真X-572	10,000倍	4,000倍